

## 睦沢町における流域治水の取組状況

### 1. 内水対策

二級河川へ流れる排水路内に土砂が堆積していたため、本来の排水断面が確保できなくなっていたことから、堆積土砂を撤去し排水能力の維持を図った。



排水路内の堆積土砂 (t=30cm)



堆積土砂撤去の様子

### 2. 既存ため池を活用した治水対策

ため池は、流域に降った雨を農業用水として貯留する施設ですが、ため池を活用した雨水貯留の取り組みは流出抑制に大きな効果を発揮することから、地元用水組合等へ取り組みへの協力依頼を行った。(令和8年度より実施予定)

- ・対象ため池 貯留量 5,000 m<sup>3</sup>以上
- ・非かんがい期 (8月15日~11月14日)

ため池の水を落水または低水位による管理。

- ・かんがい期 (上記以外の期間)  
大雨が予想される時に用水量の確保に留意しつつ、事前放流によるため池の水位を低下させる。



### 3. 広報啓発活動

令和7年10月31日 一宮川沿いの自治会住民を対象に一宮川河道拡幅工事及び、北川橋・東橋架替工事現場の視察研修を実施。



旧橋撤去中の北川橋で説明を受ける様子



護岸工事中の東橋で説明を受ける様子